



自ら考え学ぶことが楽しいと思える プレイフル・ラーニングの実践



研究室 Instagram
展開中



(左) デモンストレーションの様子 (右上) 最終発表の様子 (右下) プログラミング等の作業の様子

プレイフルは、「遊びの」等と訳されますが、ここでいうプレイフル・ラーニングは、自らが本気で楽しむ学びとしています。自分たちのチカラで自分なりの価値観を形成し、自らの人生をつくっていくためには、何においても「楽しめる」人を育てていくことが大切だと考えています。そこで、建築土木工学科2年生と3年生を対象としたFUT実践学演習において、「宇宙への移動を考えてみよう！」をテーマに取り組みました。具体的には、教育用レゴとプログラミングで再現する宇宙エレベーターの製作を行いました。

宇宙エレベーターは、日本の建設会社である大林組が提唱しており、2040年代には稼働し始めるのではないかとされています。本演習は学生たちにとって、宇宙への移動について探求するとともに、未来の移動を考える機会となりました。

【文責】吉村 朋矩

【連絡先】

福井工業大学 まちづくりデザインセンター

Tel : 0776-29-2661 E-mail : machi-design@fukui-ut.ac.jp



FUT_MACHI_DESIGN